

大分県長期総合計画

安心・元気・未来創造ビジョン2024

～新しいおおいたの共創～

大分県



## 1 性格・役割

- 県行政の長期的・総合的な指針、最上位計画
- 県民と行政が、目標を共有し、力を合わせて取り組む内容を示したものの

## 2 期間

- 令和6年度～15年度（10年間）
- ただし、中間年にあたる令和10年度に見直し

## 3 計画策定の基本的な考え方

### (1) これまでの成果の継承と新たなステージへの発展

時代の要請や潮流の変化をしっかりと読み取り、新ステージへ

### (2) 県民の声、思いをカタチに

策定県民会議

地域住民

関係団体

高校生

など

### (3) 「10年後のさらにその先」も見据えて

- 未来へつながる広域交通ネットワークの充実
- 2050年のカーボンニュートラル実現に向けた挑戦 など

## 4 基本目標

誰もが **安心** して **元気** に活躍できる大分県

知恵と努力が報われ **未来** を **創造** できる大分県

安心・元気・未来創造ビジョン2024

## 安心

県民が安全で  
安心して暮らせる  
大分県づくり

7政策・24施策・49指標

### 政策1

自然災害と地球温暖化は  
密接に関連

災害対策

安心の  
大前提

### 政策2

環境保全

環境を  
“守る”

### 政策3

3つの日本一の実現

こども子育て

満足度  
日本一

### 政策4

健康・医療介護

健康寿命  
日本一

### 政策5

障がい者

活躍  
日本一

### 政策6

全ての政策と  
連携して実施

人権共生社会

多様性を  
認め合う

### 政策7

治安・県民生活

命・暮らし、  
食を守る

## 元気

県民が元気に  
活躍できる  
大分県づくり

7政策・16施策・42指標

### 政策1

農林水産業

### 政策2

1～3次産業の振興

中小企業・  
地域経済

### 政策3

観光ツーリズム

成長産業化

### 政策4

海外戦略・  
外国人共生

### 政策5

全ての政策と  
連携して実施

人材確保・  
育成

### 政策6

地域の元気づくり

芸術文化

### 政策7

スポーツ

創造性を活かした高付加価値化

障がい者芸術・  
スポーツも包含

## 未来創造

新たな魅力を  
生み出し  
未来を創造する  
大分県づくり

5政策・17施策・42指標

### 政策1

企業立地・産業集積  
交通ネットワーク

未来創造の基盤  
人・物の流れの活性化

### 政策2

移住・定住  
地域づくり

地域の  
担い手確保

### 政策3

カーボンニュートラル・  
GX

環境を  
“活かす”

新たな  
時代の要請

### 政策4

DX・先端技術

全ての政策と  
連携して実施

### 政策5

教育

未来を担う  
人づくり

10年後の目指す姿

- ・ 県民の安心の大前提となる**災害に強い県土づくり**が着実に進んでいます。
- ・ AIや衛星データ、ドローン、空飛ぶクルマなどの**先端技術**を活用した**防災対策の高度化**が進んでいます。
- ・ 「**自助**」の意識向上や「**共助**」の体制づくりが進み、**早期避難行動**が地域に定着しています。
- ・ これらの取組が総合的に進み、自然災害から県民の命が守られています。
- ・ **新興・再興感染症**からも県民の生命・健康を守ることができています。



キーワード

## 県土強靱化

## 先端技術による対策の高度化

## 自助・共助

## 早期避難

## 感染症対策

主な目標指標

### ◆自主防災組織 避難訓練等実施率

※2,306/3,298組織 (R5実績)

(R5)  
69.9%

90% (R6~15の各年度)  
UP

### ◆住宅耐震化率

※県補助あり  
(アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修)

(H30)  
84.0%

95% (R12公表)  
UP

### ① 強靱な県土づくりの推進

- ・ 水害対策(流域治水)
- ・ 土砂災害対策
- ・ 地震・津波・高潮対策
- ・ インフラ老朽化対策



### ② 大規模災害等に備えた防災対策の高度化

- ・ AI、衛星データによる災害情報収集・分析
- ・ ドローン等による物資輸送、孤立集落対策
- ・ 避難所環境整備(物資備蓄、空調、プライバシー等)
- ・ 県内外からの応援・受援体制の強化



発災直後のドローン物資輸送【全国初】  
(R5.7 由布市の孤立集落へ)



### ③ 「人的被害ゼロ」に向けた地域防災力の強化

- ・ 県民一人ひとりの自助意識向上
- ・ 要配慮者の避難を助け合う共助の体制づくり
- ・ タイムライン(避難行動計画)の普及



自主防災組織による避難訓練

### ④ 感染症流行への備え

- ・ 入院病床や発熱外来など、医療提供体制の確保
- ・ 検査体制の確保



感染症入院患者の看護

※ 能登半島地震を踏まえ、避難所の物資備蓄・空調整備のほか、優先啓開ルート上の橋梁耐震化や孤立集落対策の強化等に取り組む。

施策

10年後の目指す姿

- ・ 県民運動「**グリーンアップおおいた**」や「**おおいたグリーン事業者認証制度**」など、**県民総参加**の取組により、**温室効果ガス排出量が減少し、吸収源対策が拡大**しています。
- ・ プラスチックごみなどの廃棄物の排出抑制と循環的利用が進み、環境への負荷を抑えた**循環型社会**が構築されています。
- ・ 豊かな自然や生物多様性が**保全**され、**温泉の持続可能な利用**やユネスコエコパーク等を活かした**地域づくり**が進んでいます。



キーワード

**温室効果ガス排出削減**

**吸収源対策**

**循環型社会**

**自然・温泉の保全、持続的活用**

(これらを支える) **グリーンアップおおいた**

主な目標指標

◆ **温室効果ガス排出量**

※パリ協定に基づく  
日本国の中期目標もH25を  
発射台としている



◆ **おおいたの重要な自然共生地域の選定数(累計)** (R5)

※生物多様性が保たれているが、法規制がない又は弱い地域。大分県独自選定



施策

① **地球温暖化の緩和と気候変動への適応**

- ・ 家庭、事業所、運輸の温室効果ガス排出削減
- ・ 森林や藻場による吸収源対策
- ・ 農作物の高温耐性品種への転換



着実な再生林による吸収源の確保

② **環境への負荷を抑えた循環型社会の構築**

- ・ プラスチックごみの分別回収の推進
- ・ おおいたグリーン事業者認証制度の普及
- ・ AIカメラ等を活用した不法投棄防止対策

大分から、地球を守る。



おおいたグリーン事業者認証制度



ドローンによる廃棄物処理場の空撮・監視

③ **豊かな自然の保全と活用**

- ・ ネイチャーポジティブの推進 (生物多様性を回復軌道へ)
- ・ モニタリング調査の実施等による持続可能な温泉利用
- ・ ユネスコエコパークやジオパーク等を活用した地域づくり



おおいた豊後大野ジオパーク (豊後大野市)



おおいたの重要な自然共生地域 鳴子川溪谷(九重町)

④ **環境を守り活かす担い手づくりの推進**

- ・ グリーンアップおおいたの推進による未来の環境を守る人づくり
- ・ 幼児向けの環境劇など、世代に応じた環境教育の推進



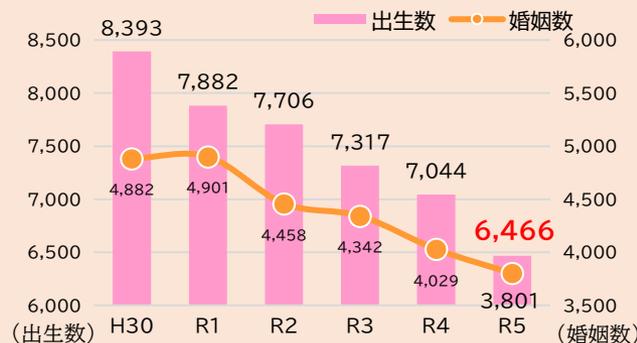
環境保全団体による清掃活動

～ 子育て満足度日本一 ～

10年後の目指す姿

- ・子育て世帯がこどもの育ちや**子育ての喜びを実感**しています。
- ・こどもたちは**自己肯定感**を持って、健やかに成長しています。
- ・若者が、結婚、妊娠・出産、子育てを**ポジティブ**に捉え、こどもを生み育てていく希望を持っています。
- ・**地域社会**全体で子育てを応援する環境が整っています。
- ・児童虐待の**未然防止・早期対応**が進んでいます。
- ・すべてのこども、すべての子育て世帯に温かい社会づくりが進み、「**子育て満足度日本一**」が実現しています。

《大分県の出生数と婚姻数の推移》



※各年10月1日現在数値



キーワード

**子育ての喜び・共育で**  
**自己肯定感**  
**地域社会で子育て応援**  
**こどもまんなかまちづくり**  
**居場所づくり**

主な目標指標

◆**子育て満足度日本一**  
**総合順位**  
 (11の指標で評価) (R5) **全国15位** **UP** **1位** (R6~15の各年度)

- ・合計特殊出生率
- ・不妊治療費、こども医療費、保育料の助成制度比較
- ・放課後児童クラブ待機児童数
- ・自分にはよいところがあると思うと答えたこどもの割合(中3)など、全国比較が可能な11の指標

施策

① **子育てしやすい社会づくりの推進**

- ・子育て支援サービスのさらなる充実
- ・保育士等の人材確保と質の向上
- ・経済的支援の充実
- ・「共育で」と「共働き」への支援



ホームスタート  
(家庭訪問型支援)



プレパパ教室

② **結婚・妊娠の希望が叶い、すべてのこどもが健やかに生まれ育つ環境の整備**

- ・ライフデザイン啓発
- ・出会い応援
- ・不妊治療費助成
- ・産後ケア事業など、育児不安への寄り添い支援
- ・周産期、小児医療提供体制の整備
- ・障がい児支援
- ・医療的ケア児支援

③ **こどもまんなかまちづくりの推進**

- ・子育て世帯向け住環境づくり
- ・にぎわいのある公園づくり
- ・通学路の危険箇所の解消



県営住宅の子育て世帯向け住戸整備のイメージ

④ **児童虐待の未然防止・早期対応と社会的養育の推進**

- ・24時間365日の相談対応



- ・児童相談所等の対応力強化
- ・里親、ファミリーホームの充実

⑤ **様々な困難を抱えるこどもたちへの支援**

- ・こどもの居場所の確保・充実
- ・ヤングケアラーへの支援
- ・ひとり親家庭への支援



(こども食堂) 居場所づくり

10年後の目指す姿

- ・ 医療、介護、介護予防などが包括的に提供される地域包括ケアシステムが充実し、通いの場（高齢者サロン）で多様な活動も展開される中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしています。
- ・ 誰もが無理なく、自然に、楽しく、健康的な生活習慣を身につけることにより、生涯を通じ、心身ともに健康で活力あふれる人生を送る「健康寿命日本一」が実現しています。



キーワード

地域包括ケア

通いの場

介護予防

在宅医療

生涯を通じた健康づくり

主な目標指標

◆健康寿命日本一

(日常生活に制限のない期間の平均)  
(3年ごとに国が公表)

[R3公表(R1調査)] → [R6.12.24公表(R4調査)]

男性 **1位** 女性 **4位**  
(73.72歳) (76.60歳)

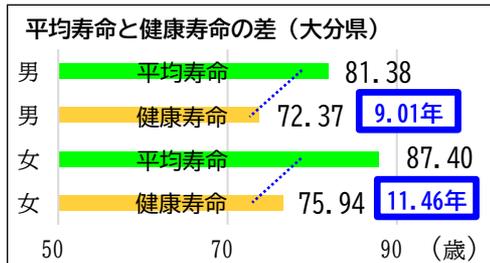
男性 **25位** 女性 **10位**  
(72.37歳) (75.94歳)

男女ともに

UP **1位** (R9,R12 R15公表)

① みんなで進める生涯を通じた健康づくり

- ・ 健康経営事業所など企業との連携による働く世代の健康づくり
- ・ がんや糖尿病などの生活習慣病の予防と早期発見
- ・ 介護予防やフレイル対策の推進、通いの場の多様化(体操のほか、eスポーツ、口腔機能向上、認知症予防などの普及)



介護予防サービス (短期集中予防サービス)

② 安心で質の高い医療の確保

- ・ 在宅医療、オンライン診療の活用等によるどの地域でも安心して医療を受けられる体制づくり



- ・ 産婦人科医や小児科医など、地域で不足している診療科の医師確保



③ 高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアの充実

- ・ 見守りや安否確認、買い物などを地域で支える仕組みづくり
- ・ 在宅医療と介護の連携 (本人・家族の希望に沿う医療・ケア)
- ・ ICT活用等による介護現場の革新



ノーリフティングケア (抱え上げない介護)



特養における  
離床センサーを  
活用した見守り

施策

10年後の目指す姿

- 障がい者が、支援を受けるだけでなく、地域での活動や芸術文化、スポーツなど、様々な社会活動に自らの意志・希望で参画し、多様な就業機会の中から自分に合う働く場を自ら選ぶことで、心豊かな地域生活を送る「障がい者活躍日本一」が実現しています。



キーワード

## 活躍

自らの意志・希望、決定

多様な就業

地域活動、地域生活

芸術文化・スポーツ活動

主な目標指標

## ◆障がい者“活躍”日本一 総合順位

(9の指標で評価)

- 障がい者雇用率
- 法定雇用率達成企業割合
- 就労継続支援事業所の平均賃金・工賃
- 芸術文化活動を実施している障がい福祉サービス事業所の割合・障がい者スポーツ指導者登録数
- 精神科病院入院患者の1年後退院率 など、全国比較が可能な9の指標

(R5)  
全国3位

1位 (R6~15  
の各年度)  
UP

### ① 障がい者の希望や特性に沿った就労・自立支援

- 一般就労を希望する障がい者の就労・定着支援
- 一般就労が困難な障がい者の福祉的就労・工賃向上支援



障がい者の一般就労



就労継続支援事業所での内職作業



農福連携

### ② 障がい者が安心して暮らせる地域生活の支援

- 障がい者支援サービスのさらなる充実
- 一人暮らしのサポートやグループホームなどの住まいの場の確保による地域生活支援
- 地域での活動や芸術・文化、スポーツなど、あらゆる社会活動への参画促進



グループホームからの  
出勤の様子



アート創作活動



屋外スポーツ  
体験会

施策

10年後の目指す姿

- 多様な価値観や生き方を認め合い、すべての人の人権が尊重される社会が実現しています。
- 多世代交流活動や、様々な困りごとにワンストップで対応する包括的支援体制が充実し、人と人とのつながりを実感できる社会が実現しています。
- NPOと多様な主体との連携・協働が進み、地域課題の解決につながっています。



キーワード

多様な価値観  
認め合う、尊重し合う  
多世代交流  
地域共生社会  
NPOとの協働

主な目標指標

### ◆体験的参加型人権学習を受講した児童生徒

※ワークショップなど、人権尊重の気づきや実際の行動につなげていく学習

(R6~15の各年度)

(R5)  
100%

→ **100%**  
維持

### ◆包括的な支援体制を整備した市町村

(R5)  
5市町

→ **18**市町村  
(R10~15の各年度)

## ① すべての人の人権が尊重される社会づくり

- 女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、性的少数者など、誰もが自分らしく生きることができる人権尊重社会の実現
- あらゆる差別の解消、暴力やハラスメントの根絶



大分県人権啓発イメージキャラクター「こころちゃん」



「女性に対する暴力をなくす運動」街頭啓発

## ② 誰もが共につながり支え合う地域共生社会の実現

- ダブルケアや8050問題、ひきこもりなど複合化・複雑化する世帯課題にワンストップで対応する体制づくり
- 子どもから高齢者まで多様な地域住民が参加する多世代交流活動の推進



8050問題



多世代交流の様子

## ③ NPOとの協働の推進と支援

- NPOと企業など多様な主体との連携・協働
- NPOと行政との連携によるきめ細かな被災者支援



令和5年梅雨前線豪雨災害における災害ボランティアの活動

施策

10年後の目指す姿

- ・犯罪が減少し良好な治安が保たれ、県民が消費者被害・トラブルを回避し、安心して安全な商品やサービスを購入・消費しています。
- ・ペットの適正飼育が進み、人と動物が愛情豊かに暮らしています。
- ・「食」を大切にする意識が広く県民に醸成される中で、地域の魅力ある食文化が保護・継承され、地域づくりに活用されています。



キーワード

良好な治安  
消費者の安心  
動物愛護  
食の安全・安心、食育

主な目標指標



施策

① 良好な治安と安全で快適な交通の確保

- ・安全・安心なまちづくりの推進
- ・犯罪検挙、暴力団等組織犯罪対策の推進
- ・交通事故防止対策の推進



自主防犯パトロール隊による  
こどもの見守り



特殊詐欺等  
防止啓発

② 消費者の安心や生活衛生の向上と動物愛護の推進

- ・契約トラブル回避など、消費者教育の推進
- ・適正な商品表示など、事業者への監視指導強化
- ・ペットの適正飼育、災害時のペット同伴避難策の推進



高校生を対象とした  
消費生活啓発講座



動物愛護教育  
「命の授業」

③ 食の安全・安心の確保と未来へつなぐ食育の推進

- ・HACCPによる食品取扱事業者の衛生管理
- ・食を選択する力を養う食育の推進
- ・ガストロノミーツーリズムの推進等による持続可能な食文化の継承と活用



食物アレルギー  
対応セミナー



バランスの良い食事の学習  
(津久見高校)

10年後の目指す姿

- ・ 農業では、**園芸**品目の産地拡大や**畜産**の規模拡大などが進み、中山間地域では、集落営農法人等が**地域農業**を支えています。
- ・ 林業では、「伐って・使って・植えて・育てる」**循環型林業**が確立し、**大径材の活用**と早生樹による**再造林**が進んでいます。
- ・ 水産業では、マーケットや環境に対応した**養殖業**や適正な資源管理による安定した**漁船漁業**が行われています。



キーワード

農業の成長産業化

循環型林業

環境変化に対応した水産業

主な目標指標

◆ 農林水産業

産出額(年間) (H30~R4平均) 1,787 億円

UP **1,916** 億円 (R14)

◆ 輸出・付加価値額(年間)

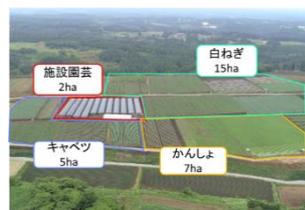
※輸出額、食品加工業者による加工や直売所による販売で生み出した付加価値額等の合計

(R4) 331 億円

UP **370** 億円 (R14)

① 園芸・畜産の生産拡大を中心とした農業の成長産業化

- ・ 高収益な園芸品目の産地拡大 (ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツなど)
- ・ 畜産の技術向上や増頭、おおいた和牛のブランド力向上
- ・ 産地の中核を担う経営体の技術向上、規模拡大等への重点支援



大規模園芸団地の整備(イメージ)



販路拡大に向けた農産物フェア

② 循環型林業の確立による林業・木材産業の持続的な発展

- ・ 伐期を迎えた大径材の安定供給、販路拡大
- ・ 早生樹による再造林の加速



木材(大径材)加工施設



早生樹育苗施設

③ 環境変化に対応し豊かな海を次世代につなげる水産業への転換

- ・ 養殖ブリの周年出荷、かぼす養殖魚の生産拡大
- ・ 効果的な種苗放流や資源管理、海底耕うん等の漁場環境整備による漁船漁業の推進
- ・ 魚食の拡大



端境期出荷に対応したブリの人工種苗



担い手の育成・確保

施策

# 元気 政策2 力強く元気な経済を創出する産業の振興

10年後の目指す姿

- ・中小企業・小規模事業者の「**稼ぐ力**」が高まり、**スタートアップ**や**第二創業**が持続的に生まれ、着実に成長しています。
- ・半導体や自動車、コンビニート関連産業などの**ものづくり企業**が、付加価値を高め、地域雇用や経済振興に貢献しています。
- ・地域を支える**商業**が活性化するとともに、農林水産物や加工品などの**県産品**が国内外で新たな販路を開拓・拡大しています。



キーワード

**稼ぐ力の向上**  
**スタートアップ支援**  
**ものづくり産業の振興**  
**商業・サービス業の振興**  
**県産品の販路拡大**

主な目標指標

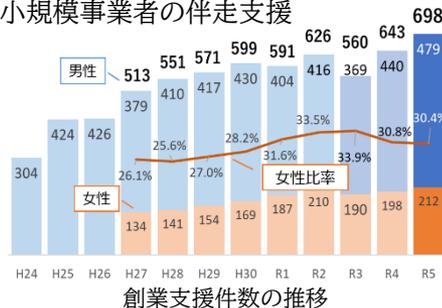
◆中小製造業の製造品出荷額(年間) (R4) **1兆7,106億円** (R14)  
 1兆4,033億円 (R4) **UP**

◆創業支援件数(年間) (R5) **700件** (R6~15の各年度)  
 698件 (R5) **UP**

施策

## ① 中小企業の経営基盤の強化とイノベーションの促進

- ・経営革新計画の策定支援とフォローアップ
- ・起業家育成、第二創業・アツギへの支援
- ・小規模事業者の伴走支援



## ② ものづくり産業の「稼ぐ力」の向上

- <半導体産業への支援>
  - ・台湾企業等との連携による販路拡大
  - ・後工程分野等の体制強化
- <自動車関連産業への支援>
  - ・次世代自動車産業(EV等)への参入
  - ・次世代空モビリティなど新分野進出
- <ものづくり人材の育成>
  - ・産業構造の変革等に対応できる企業技術者の育成支援
  - ・新生シリコンアイランド九州を担う人材の確保・育成支援



## ③ 地域を支える商業の活性化とサービス産業の革新

- ・民間アイデアを活用した商店街等のコミュニティ機能の強化
- ・飲食、宿泊業等の省力化など、DXの支援
- ・県産品の都市部での販路開拓や海外展開



人手不足に対応する省力化  
 (左:自動掃除機、右:自動配膳ロボット)

10年後の目指す姿

- ・国内外からの観光客が、**温泉**を楽しむとともに、地域の特色を活かした**バラエティに富む観光資源**を堪能するため、本県を**繰り返し訪れ、長期滞在**しながら**周遊**しています。
- ・地域の自然・文化や環境の保全と観光振興が**両立**し、地域住民と観光客双方にとって満足度の高い**持続可能な観光地域づくり**が県内各地で進んでいます。

世界に選ばれる  
おんせん県おおいた



キーワード

おんせん県おおいた

滞在型観光

県内周遊

持続可能な観光地域づくり

主な目標指標



施策

① 地域に元気をもたらす国内誘客・海外誘客(インバウンド)の推進

- <国内誘客> 首都圏、関西、福岡など圏域ごとの特性を踏まえた新規誘客、リピーター創出
- <海外誘客> 国や地域ごとのニーズを踏まえた高付加価値コンテンツの充実
- <共通> 県内周遊促進に向けた別府、湯布院に次ぐ誘客拠点の創出  
九州、瀬戸内等と連携した広域観光周遊ルートの確立  
MICE、訪日教育旅行、ツール・ド・九州などの国際スポーツ大会を通じた誘客促進



別府のゆけむり



アドベンチャーツーリズム  
(国東半島峯道ロングトレイル)

② 住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地域づくり

- 多様な地域資源を活かした滞在型観光
- アドベンチャーツーリズム
  - サイクルツーリズム
  - カルチャーツーリズム
  - 湯治・ウェルネスツーリズム
  - ガストロノミーツーリズム 等

持続可能性の確保

- ・ オーバーツーリズムの未然防止、抑制
- ・ 自動精算システム導入や入込客のデータ分析など、観光DXの推進



台湾からの訪日教育旅行



サイクルツーリズム  
(番匠川サイクリング)

- ・ 県内企業が海外展開に果敢に挑戦し、アジアのみならず欧米等にもそのウイングを広げ、県産品の輸出拡大等を通じ、海外の成長を取り込んでいます。
- ・ 本県が、安心して暮らし働ける魅力的な地域として外国人から選られ、国籍や民族が異なる人々が、対等な関係を築きながら共生する多文化共生社会が実現しています。



大分県で働く魅力を伝えるYouTube動画

海外展開  
 県産品の輸出促進  
 多文化共生社会



## ① 企業の海外展開と県産品の輸出の促進

- ・ 海外展開の段階に応じたワンストップ支援 (商談会、テストマーケティング、輸出に向けた商品改良等への助成)
- ・ 県産品の輸出拡大 (県産品の一体的なプロモーションの実施、現地の消費者目線による食べ方提案等を通じたPR)
- ・ 留学生やその卒業生、海外県人会等と連携した海外ネットワークの拡大
- ・ 輸出先国ニーズに対応した貯蔵・加工施設等の整備に対する支援



県産品展示商談会(上海市)



台湾プロモーション



農産品PR(ボストン市)

## ② 外国人に選られ、共生できる大分県づくり

- ・ ベトナムやインドネシアでの外国人材アドバイザーの配置など、外国人材受入れに向けた現地での体制づくり
- ・ おおいた留学生ビジネスセンター(SPARKLE)を拠点とした留学生の県内就職・起業支援、県内定着への支援
- ・ 地域における外国人住民との交流の場づくり
- ・ 生活の疑問や困りごと等に多言語で対応する相談体制の充実
- ・ 日本語指導が必要な子どもに対する小中学校や地域での教育支援体制の充実



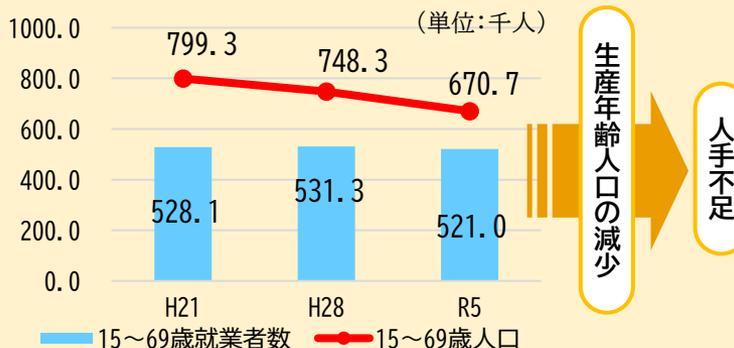
ASEAN諸国との交流 (日本語パートナーズ研修)

# 元気 政策5 誰もが自分らしく、いきいきと活躍できる社会づくり

10年後の目指す姿

- ・本県が、県内外から魅力ある就業先として**選ばれ**、多様な人材が**あらゆる産業で活躍・定着**し、県内産業の持続的発展を支えています。
- ・「**共家事**」や「**共育て**」が定着する中で、働く場をはじめ、防災や地域づくりなど様々な分野で**女性が活躍**し、**女性の視点**が活かされています。

《大分県の15～69歳人口・就業者数》



キーワード

産業を支える人づくり  
若年者の県内就職  
女性活躍

主な目標指標

◆15～69歳の就業者数 **464,900人** (R15)  
※国の労働力需給推計の「成長実現シナリオ」を  
 基に設定。「現状シナリオ」、「漸進シナリオ」よりも成長分野拡大、多様な人材の労働参加が必要

◆男性の育児休業取得率 (R5) 27.9% **UP 85%** (R15)  
 ◆女性の管理職割合 (R5) 13.4% **UP 30%** (R15)

施策

## ① 多様な人材が活躍できる環境づくりと産業を支える人づくり

<多様な人材の活躍>

女性 高齢者 障がい者 外国人材

<若年者の県内就職の促進>

- ・県内企業の魅力向上と採用力強化への支援
- ・多様化する大学生の就職活動傾向を踏まえた個別相談など、学生に寄り添った支援
- ・UIJターン就職希望者へのきめ細かな相談対応

<産業を支える人づくり> **全庁を挙げて対策**

保育 医療 介護 農林水産業  
 製造業 宿泊業 建設産業 運輸業 情報通信業



現場見学ツアー  
学生を対象とした



企業説明会  
高校生向け

## ② 女性が輝き活躍できる社会づくりの推進

- ・働く場における女性活躍の推進  
(企業の意識改革、キャリアアップ支援等)



県内の建設産業で活躍する女性を紹介する冊子  
(現役の建設女子が建設産業のリアルを発信)

- ・安心して子どもを  
 生み育てながら働ける環境づくり  
(「共家事」や「共育て」の意識啓発等)

- ・様々な分野での女性の参画促進  
(県の審議会、自治会、防災、地域づくり等)

女性の視点からの防災パンフレット  
(大分県)



10年後の目指す姿

- ・ 県民誰もが、多彩で質の高い芸術文化に触れ・親しみ・自ら創作し、こどもたちは豊かな感性や創造力を育んでいます。
- ・ 芸術文化の持つ創造性があらゆる分野と融合し、観光誘客や産業の高付加価値化・地域の元気創出につながっています。
- ・ 地域の人々が、愛着を持って文化財や伝統文化を保存・継承し、まちづくりや地域活性化に活かしています。



キーワード

県民誰もが親しむ

こどもたちの感性・創造力

他分野との融合、高付加価値化

継承・地域づくり

主な目標指標

◆ 県立美術館入場者数 (年間) (R5) **55万人** (R15)  
51.5万人 **UP**

◆ 文化財の保存・活用に関する市町村の地域計画認定数 (R5) **18市町村** (R15)  
3市 **UP**  
※認定は文化庁による

## ① 芸術文化を享受できる機会の充実

- ・ 別府アルゲリッチ音楽祭、県立美術館企画展、県立美術館主要コレクションのデジタルコンテンツ化等による鑑賞機会の充実
- ・ まちなかイベントの開催や、県内各地域での出張展覧会等のアートイベントの開催
- ・ 学校への芸術家派遣など、アウトリーチ活動の推進



別府アルゲリッチ音楽祭



文化キャラバンによる小学校への巡回公演

## ② 芸術文化の創造性を活かした地域づくり

- ・ 企業とクリエイターとのマッチングを通じた高付加価値商品の開発、事業化への支援
- ・ 障がい者アーティストの作品の商品化に向けた支援
- ・ 芸術文化ゾーンを核とした地域活性化
- ・ 市町村の「文化財保存活用地域計画」の策定促進



iichikoグランシアタ (大分県立総合文化センター)



OPAM (大分県立美術館)



富貴寺大堂 (現存する九州最古の木造建築物)

施策

# 元気 政策7 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

10年後の目指す姿

- ・ 県民誰もがスポーツに親しみ、健康で活力あふれる生活を送っています。
- ・ 本県出身選手が全国大会やオリンピック、パラリンピックなどの国際大会で活躍しています。
- ・ 本県が、国際的なスポーツ大会や事前キャンプの開催地、プロスポーツチームの合宿地に選ばれ、選手と県民が活発に交流しています。



キーワード

県民誰もが親しむ  
世界に羽ばたく選手の育成  
国際大会・合宿の誘致  
プロスポーツチームと県民の交流

主な目標指標



施策

## ① ライフステージに応じた県民スポーツの推進

- ・ 生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実
- ・ 障がい者スポーツの振興
- ・ 世界に羽ばたく選手の育成 (ジュニア期からの一貫指導体制の確立) (国際大会への遠征費補助など、世界に通じる優秀選手への支援) (優秀選手に対する県内企業への就職支援など、産業界との連携)



ジュニアアスリート (アーチェリー) の発掘



未来のスター発掘 (車いすバスケットボール)

## ② スポーツによる地域の元気づくりの加速

- ・ ラグビーワールドカップ2019などのレガシーを活かした新たな国際大会の誘致
- ・ 大分国際車いすマラソンなどの大規模大会の継続・充実
- ・ 日本一の温泉などを活かしたキャンプ・合宿の誘致と地域住民との交流機会創出
- ・ プロスポーツの観戦機会の拡大と地域交流の推進



大分国際車いすマラソン



ツール・ド・九州2023 大分開催



ハンガリー・アメリカ 女子水球代表の県内合宿

10年後の目指す姿

- 東九州自動車道の4車線化や中九州横断道路等の**高規格道路の整備が加速**し、企業立地・産業集積、観光誘客、移住・定住を呼び込む**好循環**が生まれています。
- 豊予海峡**を通じて連結する**東九州新幹線**と四国新幹線が**整備計画路線**となっています。
- 九州の東の玄関口**として、多くの人や物が県内の陸・空・海路を介し、九州内外を行き来しています。
- バスやタクシー等の乗務員確保、自動運転や次世代空モビリティ等の導入が進み、**地域交通**が県民の暮らしや産業を支えています。



大分県が目指す広域交通ネットワーク (イメージ図)

キーワード

### 広域交通ネットワーク

(高規格道路、東九州新幹線、豊予海峡ルート構想)

### 九州の東の玄関口

### 地域公共交通の充実

### 企業立地・産業集積

主な目標指標

#### ◆高規格道路の整備延長

※東九州自動車道の4車線化を含む

(R5) 140km

UP **38 km 延伸** (R15)

#### ◆空港乗降客数(年間)

(R5) 183.9万人  
UP **266.4万人** (R15)

#### ◆乗合バス運転手の充足率

(R5) 93.9%  
UP **100%** (R8~15の各年度)

#### ①人や物の流れを活性化する広域交通ネットワークの充実

- 東九州自動車道の4車線化、中九州横断道路や中津日田道路等の早期完成に向けた整備の推進
- 東九州新幹線等の整備計画路線格上げに向けた関係県と連携した国等への働きかけ
- 豊予海峡ルート構想の実現に向けた機運醸成



東九州自動車道の4車線化 (宇佐IC~院内IC)



九州・四国広域交通ネットワークシンポジウム等による機運醸成

#### ②九州の東の玄関口としての 空港・港湾機能の強化

- <空港> ・ 増便、新規路線の誘致  
・ アクセス充実  
・ コンセッション導入検討
- <港湾> ・ フェリーターミナルの再編  
・ RORO船ターミナルの整備



ホーバークラフト



別府港の再編イメージ

#### ③ 地域を支える交通ネットワークの充実

- 庄の原佐野線など都市計画道路の整備推進
- 運転手確保対策への支援
- 先端技術活用例の創出・横展開 (自動運転バス、AI活用デマンドタクシー等)

#### ④ 戦略的・効果的な企業立地と 産業集積の促進

- 自動車、半導体、蓄電池関連企業等の誘致
- 新たな産業団地整備



中津市に立地した半導体企業の例

施策

- ・温泉や自然などの豊かな資源、子育てしやすい環境、環境先進県としての取組、多様な企業の立地などの**本県の魅力が、新たな人材を呼び込む好循環**を生み出しています。
- ・若者や子育て世帯が、暮らしやすさや住みやすさを実感しながら、地域への定住を選択し、移住者ととともに地域の担い手として活躍することで、**持続可能で輝く地域社会が形成・継承**されています。



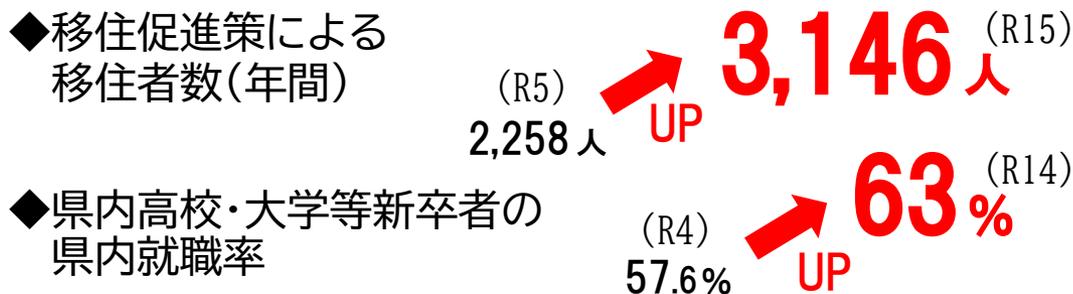
大分県の移住促進策(例)  
『福祉・医療スキルアップ移住推進事業』

移住・定住

ネットワーク・コミュニティ

持続可能な地域づくり

地域の担い手確保



①「地域が輝く」移住・定住の促進

<移住>

- ・都市圏での移住コンシェルジュの配置や移住相談会の開催
- ・空き家のビジネス活用も含めた購入・改修等への支援の充実

東京での移住相談会



<定住>

- ・各学校段階に応じた郷土への愛着や誇りを育む学習の充実
- ・県内高校生・大学生への合同企業説明会、インターンシップの参加促進
- ・親と同居や近居する子育て世帯への住宅リフォーム支援

<就職支援>

- ・資格取得から就職・移住まで一貫した支援(IT、福祉、医療等)
- ・都市圏の企業等と連携した遠隔勤務(転職なき移住)などの体験機会充実

② 持続可能なコミュニティづくりによる地域の未来への継承

- ・複数集落が連携し、生活・集落機能を補完する「ネットワーク・コミュニティ」の取組推進 (R5現在:1,954/4,241集落(46.1%))  
※人口減少社会、担い手不足に対応した広域化や持続可能な仕組みも検討
- ・コミュニティビジネス、商店街や空き家を活用した交流の場づくり、祭りの継承など、地域活性化の取組支援



ネットワーク・コミュニティでの草刈り応援活動



高齢者ふれあいカフェでの大学生によるスマホ教室

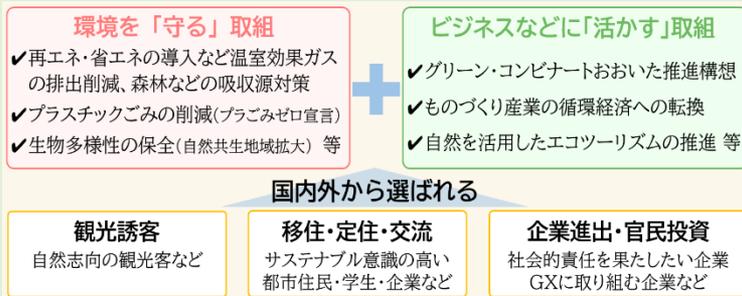


コミュニティビジネス(駅を有効活用した飲食イベント)

10年後の目指す姿

- ・大分コンビナートをはじめとする県内事業者が、脱炭素化と持続的成長の両立に向けたGXに果敢に挑戦し、環境対策を新たなビジネスチャンスにつなげる企業が生まれています。
- ・需要と供給がバランスよく拡大した地産地消型の大分県版水素サプライチェーンが構築されています。
- ・「大分」＝「環境先進県」のイメージが定着し、企業への投資や観光誘客、移住・定住等の面で本県が選ばれています。

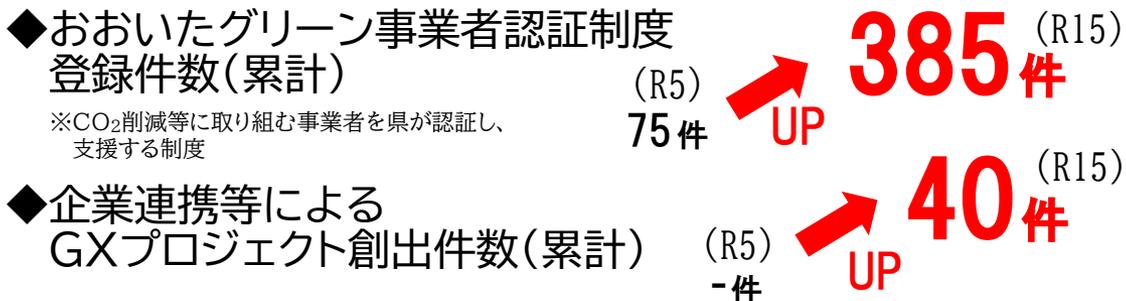
「環境先進県おおいた」のイメージ



キーワード

GX  
 経済と環境の好循環  
 ビジネスチャンス  
 水素サプライチェーン  
 環境先進県おおいた

主な目標指標



施策

① 温室効果ガスの排出抑制と吸収源対策の強化

- ・家庭、事業所の省エネ・再エネ導入支援 (太陽光発電設備、公共交通のEVシフト等)
- ・J-クレジット制度(森林のCO<sub>2</sub>吸収量等を資金化して取引)の普及啓発、活用支援
- ・脱炭素先行地域を目指した取組推進

<吸収源対策>

- ・大径化した高齢材の利用促進と早生樹の再造林
- ・藻場の保全回復(ブルーカーボン)の取組推進



② 経済と環境の好循環を生み出すGXの推進

<グリーン・コンビナートおおいた推進構想の実現>

- ・水素の受入・利活用等を可能とする技術導入支援、インフラ整備への投資促進
- ・CO<sub>2</sub>の農業利用など、コンビナート周辺地域と連携したカーボンリサイクルの取組支援

<大分県版水素サプライチェーンの構築>

- ・水素ステーション整備や燃料電池車両の導入支援など、水素エネルギーの利活用拡大に向けた取組推進

<エネルギー関連産業の成長促進>

- ・地熱、小水力、バイオマス等の本県の強みを活かした再生可能エネルギーの導入促進



10年後の目指す姿

- あらゆる産業にDXが浸透し、県内事業者の生産性向上、新たな価値・サービスの創出が図られています。
- 防災、医療・福祉、交通、教育や行政分野のDXが進み、県民誰もが豊かで便利な暮らしを実感しています。
- AIや次世代空モビリティなどの先端技術の導入・活用が進み、新産業創出や新たな産業集積を呼び込んでいます。
- 様々な先端技術が、人手不足の解消や移動手段の確保など、地域課題の解決にも貢献しています。



キーワード

DX  
産業の生産性向上  
暮らしの質の向上  
先端技術への挑戦

主な目標指標

- ◆DXに取り組む県内中小企業等の割合 (R5) 63% **UP** **95%** (R15)
- ◆県民の暮らしを便利にするDXプロジェクト創出件数(累計) (R5) 17件 **UP** **100件** (R15)
- ◆先端技術に挑戦する産学連携プロジェクトに取り組む県内企業数(累計) (R5) -件 **UP** **50社** (R15)

施策

- 生産性・付加価値を高め県経済を発展させるDXの推進
- 県民の暮らしをより便利で豊かにするDXの推進
- 先端技術を活用した新産業の育成と地域課題の解決

DXやAI、先端技術を活用し、生産性や付加価値の向上を図る事業者を支援

あらゆる産業、県民の暮らしにDXが浸透、人手不足や移動手段確保等にも貢献



【農業】  
ドローンによる  
水田への農薬散布



【建設業】  
ICT建設機械  
による施工



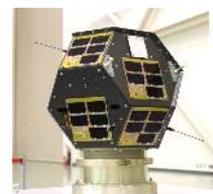
【防災】  
ドローンによる  
救援物資輸送



【介護】  
介護ロボットによる  
移乗支援



【モビリティ】  
空飛ぶクルマ(イメージ)



【宇宙ビジネス】  
人工衛星てんこう

10年後の目指す姿

- ・県内のどの地域に住んでいても、**多様で質の高い教育**を受けられる環境が整い、すべてのこどもの学びが保障されています。
- ・子どもたちが、確かな学力、豊かな心、健やかな体、**社会の変化に対応できる力**を身に付け、夢や希望に向かって意欲的に挑戦しています。
- ・こどもの学びと成長を地域全体で支える環境が整い、**学校・地域の双方に活気**があふれています。
- ・県内大学等の魅力が高まり、多くの進学希望者から**選ばれ**、多くの卒業者が**県内に就職・定着**しています。



キーワード

**学びの保障**  
**社会の変化に対応できる力**  
**地域とともにある学校**  
**県内大学等の魅力向上**

主な目標指標

- ◆**児童生徒の学力**(全国平均正答率との比;中学校) (R5) **UP** → **102%** (R15) 98%
- ◆**県立高校専門学科の定員充足率** (R5) **UP** → **95%** (R10~15の各年度) 90.4%
- ◆**県内大学等卒業者の県内就職率** (R4) **UP** → **50%** (R14) 41.2%

施策

① **学びを保障し、可能性を引き出す学校教育の推進**

- ・遠隔教育システムの導入等による多様で質の高い学びの機会の提供と地域の高校の魅力向上



高校における遠隔授業

② **社会の変化に対応する教育の展開**

- ・イノベーションを担う人材の育成
- ・グローバル人材の育成
- ・インターンシップなど、キャリア教育の推進
- ・地域産業界との連携強化



グローバルリーダー育成塾

③ **安全・安心で質の高い教育環境の確保**

- ・いじめ・不登校対策
- ・データやAIを活用した学びの個別最適化



生成AIの活用授業 (文部科学学校指定校)

④ **信頼と対話に基づく学校運営の実現**

- ・教育課題解決に向けた「チーム学校」の取組推進
- ・教職員の確保、育成
- ・魅力ある私立学校づくりへの支援



学校運営協議会

⑤ **大学等との連携による人材の育成・定着と地域の活性化**

- ・地域課題解決に向けた大学との連携強化
- ・大学の研究開発機能を活かした地域や企業との協働



水産業の現場を学ぶフィールドワーク(NBU)

⑥ **共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進**

- ・地域との連携・協働による社会教育の推進



地域学校協働活動「田植え体験」

# 計画達成により実現する大分県の姿

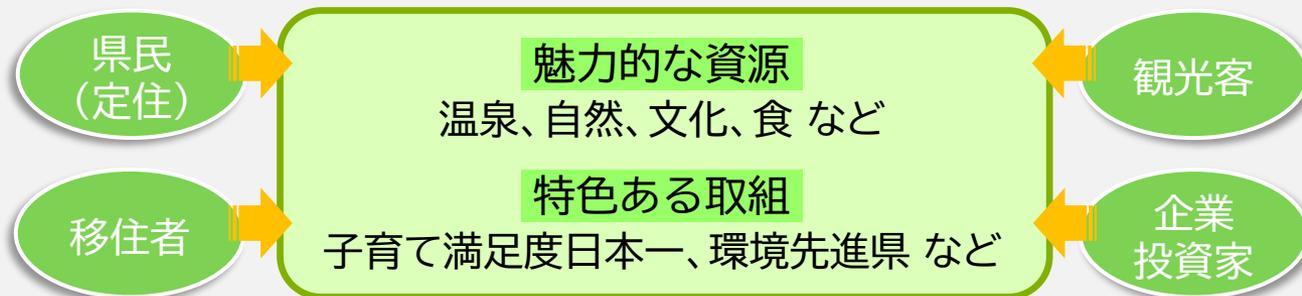
## ✓ 「共生社会おおいた」

年齢や性別、国籍、障がいの有無等にかかわらず、  
多様な価値観と生き方を認め合い、  
誰もが自分らしく生き、いきいきと活躍しています。



## ✓ 「選ばれるおおいた」

魅力、ブランド力が高まり、  
移住・定住、観光、企業進出、投資など、  
あらゆる分野で大分県が県内外から選ばれています。



ビジョン2024の全容は、  
県ホームページに掲載しています。

大分県長期総合計画 2024 [検索](#)



ご質問等がございましたら、下記までお問合せください。

【担 当】 企画振興部 政策企画課 新総合計画班

【T E L】 097-506-2147

【E-mail】 a10111@pref.oita.lg.jp

九州・四国・中国・関西  
ともに未来を創造する  
路を描こう

中関  
西

大分県  
広域交通ネットワーク構想

Shinkansen High-Standard Roads  
 広域交通ネットワーク(新幹線、高規格道路)が整えば

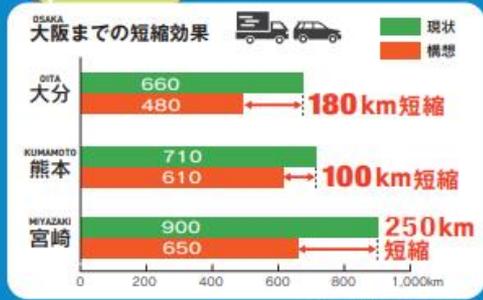
# 日本全体に大きな効果

九州と本州と結ぶ陸上ルートについて、これまでの関門海峡1本のみのルートに豊予海峡ルートが加わると、国土軸のダブルネットワークが形成され、日本全体の国力強化につながります。

日本中央回廊の形成  
 【スーパーメガリージョン構想】  
 リニア中央新幹線の開業(2045年から最大8年前倒し)  
 により東京~名古屋~大阪が約1時間

関門海峡の年間利用状況(2022年)  
 自動車2,274万台<sup>※1</sup>  
 橋+トンネル  
 鉄道2,189万人<sup>※2</sup>  
 新幹線+在来線

豊予海峡の年間利用状況(2022年)  
 フェリー4航路  
 旅客 99万人  
 自動車 54万台



## 期待される効果

- 九州の強みのさらなる強化**
  - ◎ 半導体、自動車、農林水産業などの生産性向上・成長力強化
  - ◎ 合計特殊出生率が高い九州から日本の人口減少に歯止め
- 圏域外(関西や中国、四国地方)との交流促進**
  - ◎ 関門海峡と豊予海峡ルートのダブルネットワーク形成による人流・物流の増大、サプライチェーンの強靱化、3本の本州四国連絡橋を活かした広域観光圏の創出
- 災害に強い国土づくり**
  - ◎ 南海トラフ地震や頻発・激甚化する気象災害などへの強靱化(レジリエンス)、災害発生時の代替経路(リダンダンシー)の確保

※1 NEXCO西日本提供  
 ※2 JR西日本「関西圏平均乗車人員および旅客運送量」(2022年)  
 ※3 JR九州「線区別の利用状況」(2022年度)  
 ※4 人口は令和2年国勢調査